

**令和4年度**

**部局の重点課題と目標**

**米子市**

# 令和4年度「総務部の重点課題と目標」

総務部長 永瀬 良太

## 1 シティプロモーション推進による地域イメージアップ、認知度の向上

新しい生活様式にマッチした本市の魅力や資源を市内外に効果的に発信することで認知度や地元への愛着を向上させるとともに、関係人口の増加、濃密化を図り、ふるさと納税や本市への来訪などの行動化を促進します。

## 2 借地の買取り及び借地料の適正化

借地の解消を図るため、買取り可能な借地について地権者との交渉を進めます。また、借地料の適正化を図るため、借地料改定交渉が不調に終わっている地権者との継続交渉を行うほか、現行の借地料を平成28年度に実施した継続賃料に係る鑑定評価額と同額とするよう交渉します。

## 3 デジタル技術を活用した行政手法の変革

デジタル技術を活用した行政手法の変革により、業務の自動化・省力化を進めるとともに、住民サービスの向上を図ります。

## 4 行政組織機構の見直し

行政ニーズの多様化・複雑化等に伴い生じる新たな行政課題に的確に対応するため、組織機構の整備を行います。

## 5 定員管理計画の策定

行政需要の変化等に対応した効率的で質の高い行政サービスの実現に向けて定員管理に取り組むため、今後5年間の定員管理計画を策定します。

## 6 定年延長制度の導入

令和5年度から開始予定の定年延長制度を導入します。

## 7 持続可能な財政基盤の確立

まちづくりビジョンを実現するための各種施策を展開できる持続可能な財政基盤の確立に向け、補正予算や次年度当初予算の編成において、実質単年度収支の黒字の維持を目指すとともに、歳入の確保や適切な予算執行の徹底、長期的な視点に立った起債発行と償還及び基金の運用に取り組みます。

## 8 適正な入札・契約制度の構築及び運用

建設業法等の改正に伴う働き方改革の取組みを促進するため、週休2日対象工事を拡大します。

工事発注の円滑化による入札不調の解消及び入札・契約のより一層の適正化を図るため、必要に応じて制度の見直しを行います。

## 令和4年度「総務部（防災安全課）の重点課題」

総務部防災安全監 佐小田 廣光

### 1 危機管理体制の充実強化

災害対応能力の向上に向け、防災関係組織や福祉部門等と連携した一般災害防災訓練及び県と連携した原子力防災訓練に取り組むとともに、災害情報伝達手段である防災行政無線を補完する防災ラジオの一層の普及、災害への備えとしてマンホールトイレの計画的な整備や災害情報システムの導入、また、防災講座等の実施による防災意識の高揚などに取り組み、危機管理体制の充実強化を図ります。

### 2 地域防災力（消防団など）の充実強化

各種広報活動の実施、消防団員の処遇の改善を図り消防団員の確保に努めるとともに、装備資機材の更新、消防署との合同訓練による連携強化、女性消防団、少年消防クラブの活性化による消防団活動の充実など、消防団の充実強化を図ります。

## 令和4年度「総合政策部の重点課題」

総合政策部長 八幡 泰治

### 1 まちづくり戦略本部の効果的・効率的な運営

まちづくり戦略本部において、定期的に政策企画会議を開催し、各部局の重点課題等の進捗管理を行うことにより、米子市まちづくりビジョンの推進を図ります。

### 2 中海・宍道湖・大山圏域市長会による広域連携の推進

中海・宍道湖・大山圏域振興ビジョンや圏域版地方創生総合戦略により、圏域の一体的な発展に資する取組の充実強化を図ります。

※令和4年度は、米子市長が圏域市長会の会長職

### 3 新型コロナウイルス感染症に係る総合対策の推進

「ウイルスの感染拡大防止」及び「社会経済活動の維持」を図る観点から、新型コロナウイルス感染症に係る総合的な対策を推進します。

### 4 歩いて楽しいまちづくりの推進

「歩いて楽しいまちづくり」の推進を図るため、米子駅周辺エリア、角盤町周辺エリア、米子港周辺エリアにおいて、都市再生整備事業に着手します。

### 5 立地適正化計画の策定

米子市都市計画マスタープランに基づくコンパクトプラスネットワークのまちづくりを推進するため、立地適正化計画の策定を進めます。

### 6 持続可能な公共交通体系の構築

持続可能な公共交通体系の構築を図るため、「米子市公共交通ビジョン」を改定し、法定計画に位置付けます。

### 7 自治体DXの推進

デジタル社会の構築に向け、スマート窓口システムの構築・運用、デジタル人材の育成等の取組を進めます。

### 8 公民館を拠点とした地域づくりの推進

公民館を拠点としたまちづくりについて、様々な地域の皆さんと話し合いを深め、地域の特性を活かした持続可能な地域づくりを推進します。

## **9 地域のまちづくりに係る総合調整**

地域まちづくり推進会議を設置し、地域福祉・地域防災等を含む地域のまちづくりの総合調整を図ります。

### **1 0 総合的、計画的な男女共同参画施策の推進**

総合的な男女共同参画施策を推進するため、第3次推進計画を改定し、第4次推進計画を策定します。

### **1 1 コロナ禍での互いの人権を尊重し合うまちづくりの推進**

部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消に向け、様々な人権課題について、必要な施策を推進し、差別の解消に取り組みます。

### **1 2 淀江地域の魅力発信事業の推進**

国史跡を含む淀江平野の遺跡群を始めとした淀江地域に存在する貴重な歴史及び文化資源、豊かな自然等を生かすべく県や諸団体との連携を図り、その魅力を発信することで整備に向けた機運を高め、地域資源を生かしたまちづくりの取組を推進します。

## 令和4年度「市民生活部の重点課題と目標」

市民生活部長 藤岡 真美

### 1 マイナンバーカードの普及促進

多様な媒体を利用した広報、マイナンバー特設ブースの運営、出張申請受付サービスの実施、マイナポイント申請支援等により、マイナンバーカードの普及促進を図ります。

### 2 市税、国民健康保険料等の徴収率の向上

令和4年4月からの市税、国民健康保険料及び後期高齢者医療保険料の収納業務の一元化を円滑に実施します。これらの徴収率については、文書による早期催告、電話による早期折衝の実施により、納付意識の高揚と納付忘れの解消に努めるとともに、徹底した進行管理による厳正な滞納処分の執行により、次の目標徴収率以上を目指します。

市税等区分/目標徴収率	現年度分	滞納繰越分
市税	99.37%	26.00%
国民健康保険料	94.63%	35.60%
後期高齢者医療保険料	99.61%	53.26%

### 3 環境意識普及啓発事業の推進

環境意識の普及啓発を図るため、中海一斉清掃、シーサイドクリーンアップ事業等の環境保全活動、様々な年代層に向けた広報手法の充実、市職員の率先運動「みんなできれいエンジョイよなご」などの環境意識普及啓発事業を推進します。

### 4 地球温暖化対策の取組の推進

2050年のカーボンニュートラル達成に向けて、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定、同実行計画（事務事業編）の改定等を行う中で、2030年のCO2排出削減率を見直し、引き続き、地球温暖化対策の取組を推進します。

### 5 実情に応じたごみ処理システムの構築

家庭系ごみの収集体制等の見直しを検討し、また、混合粗大ごみ処理実証事業、福祉制度等を利用する高齢者・障がい者のごみ収集方法の改善などにより、より一層適正なごみ処理体制の構築を目指します。

## 令和4年度「福祉保健部の重点課題と目標」

福祉保健部長 塚田 容子

### 1 包括的相談支援体制の確立

総合相談支援センターの円滑な運営を図りつつ、同センターを中核として、庁内外の連携による包括的相談支援体制を確立します。

### 2 新型コロナワクチンの接種の迅速かつ計画的な実施

新型コロナウイルスワクチンを市民に接種することにより、死亡者や重症者の発生をできる限り減らし、結果としてまん延防止を図ります。

### 3 健康寿命の延伸に向けたフレイル予防対策の強化

フレイル対策拠点施設を現在の2施設から新たに1施設設置し、3施設として、フレイル予防事業の実施、啓発の強化を図ります。

### 4 介護給付の適正化

介護サービス事業者等に対し、介護給付内容の点検・指導及び監査を強化し、給付の適正化を図ります。

### 5 障がい福祉サービス等に係る給付の適正化

障がい福祉サービス事業者等に対し、給付内容の点検・指導及び監査を強化し、給付の適正化を図ります。

## 令和4年度「こども総本部の重点課題と目標」

こども総本部長 景山 泰子

### 1 切れ目ない支援体制の充実

妊娠期から社会的自立に至るまで、教育・福祉保健分野の支援者によるよりきめ細やかなチーム支援を実施し、子どもの育ちを一貫して支えていく体制を充実します。

### 2 地域における子どもの居場所づくり

多様な子どもたちの健全な育成を支援するために、地域・学校・家庭等の理解と協力のもと、安心・安全な居場所の提供に努めます。

### 3 1年生アドバイザー事業の活用

すべての子どもが安心して小学校生活をスタートできるよう、1年生アドバイザーが小学校や保育施設等を訪問し、支援が切れ目なく行われるための助言等を実施します。

### 4 医療的ケア児に係る支援体制の整備

医療的ケアが必要な子どもが地域で安心して健やかに成長できるよう、学校や保育施設等において柔軟な人員配置によるケアを実施できる体制を整備します。

### 5 公立保育所の統合構想に基づく事業の推進

公立保育所統合建替え構想に基づき、計画的に統合建替えを進めます。

# 令和4年度「経済部の重点課題と目標」

経済部長 若林 満弘

## 1 企業誘致対策の推進

コロナ禍により、訪問などによる誘致活動が引き続き困難な中で、地域経済の活性化、雇用機会の拡大、更には若年層の人口流出といった諸問題への対応に繋がるよう、鳥取県関西本部などとの連携を強化するとともに、「米子市ふるさと応援アンバサダー」、「誘致企業」等の人脈をいかし企業誘致を図ります。

また、本社機能移転を含む企業誘致や、地元企業の事業拡大のための受け皿として新たな産業用地について、法的許認可等の手続き及び用地買収を年度内に完了し早期の整備を目指すとともに、企業のニーズに応じて産業用地確保の検討を行います。

## 2 中心市街地、商店街振興施策の推進

ウォーカブル推進事業をはじめとした商店街の環境整備について、商店街振興組合や関係部署と情報共有を図りながら、事業計画の検討を進め、実施に向け取組みます。

## 3 中小企業等振興アクションプランにおける重点課題を踏まえた具体的施策の推進

「米子市中小企業振興条例」に基づき具体的な取組を定めた「米子市中小企業者等アクションプラン」の実施状況について検証や見直しを行い、市内中小企業の発展と地域経済の活性化を目指します。

## 4 コロナ禍における地元事業者の事業継続支援等

地元事業者の事業継続や地域の消費喚起に資する取組を実施するとともに、コロナ禍収束後を見据え、事業者の存続や雇用の維持を図り、地域経済の維持回復に努めます。

## 5 ふるさと納税を活用した地域産品の充実と情報発信の強化

ふるさと納税について、令和3年度に回復の兆しは見えた寄付額のさらなる増額を推進するため、魅力ある新たな返礼品の開発を行うとともに、情報発信の拡大や関係人口創出にもつながる効果的な取組を進め、過去最高の寄付件数及び寄付額を目指し、現状の早期回復を図ります。

# 令和4年度「文化観光局の重点課題と目標」

文化観光局長 深田 龍

## 1 米子城跡の保存整備及び情報発信の推進

三の丸広場や便益施設等の設計、登城路整備に着手するとともに、石垣調査、支障木の伐採等を実施します。また、「絶景の城」米子城の魅力を発信するための石垣のライトアップや現地ウォークなどを実施するとともに、県外へのPR活動を強化します。

## 2 鳥取県中西部圏域における観光連携の推進

大山山麓・日野川流域観光推進協議会の構成自治体や県との連携・調整を図りながら、組織への民間参画を進め、圏域内の観光情報の共有と一体的なプロモーションを展開するとともに、地域の収益向上、関係人口の拡大に向けた取組の検討を進めます。

## 3 新体育館整備の推進

県・市で協力して東山公園内に新たに整備する新体育館について、アドバイザー業務により、PFI(BTO)手法での業者選定、公募のための実施方針、要求水準等を策定します。

## 4 皆生温泉まちづくりビジョンの推進

皆生温泉エリアの魅力向上のため、新たに設立した地元組織と連携して、四条通りや海岸遊歩道、砂浜の利活用による賑わい創出など皆生温泉まちづくりビジョンに掲げる取組を推進するとともに、皆生みらいの灯りコンセプトに基づく皆生温泉エリアの照明整備を進めます。

## 5 淀江傘製造技術の継承支援

淀江傘製造技術の研修修了者への育成支援、傘の製造技術を継承するための調査研究や販路拡大に向けた支援を行うとともに、淀江傘の魅力を発信し、更なる後継者育成につなげます。

## 令和4年度「農林水産振興局の重点課題と目標」

農林水産振興局長 赤井 貞治

### 1 荒廃農地対策

既存の荒廃農地の減少と新たな発生を防止するため、担い手への農地集積や規模拡大を図るとともに、ほ場整備の推進、芝などの新たな農産物や地元特産物の生産振興など農地の利活用に関する取組を行います。

### 2 特産品の生産振興

地元特産物である、白ねぎ、にんじん、ブロッコリー、梨、柿などについて、地産地消、6次産業化を推進するとともに、生産基盤の拡大、生産者の経営支援、担い手の育成など、生産を振興する取組を行います。

# 令和4年度「都市整備部の重点課題と目標」

都市整備部長 隠樹 千佳良

## 1 米子境港間の高規格幹線道路の整備促進

米子境港間を結ぶ高規格幹線道路の整備について、令和3年度で実施した地元懇談会の結論を踏まえ、本路線の事業凍結解除及び早期事業化に向け、効果的な要望方法等を鳥取県や関係機関と協議の上、実施します。

## 2 市道新設改良事業の推進

市道安倍三柳線第2工区（県道両三柳西福原線～国道431号）について、令和4年度からは国の交通安全対策（通学路緊急対策）補助金を活用して事業推進を図ることとしている。今後も事業にとって有利な補助金の情報収集や予算獲得に向け、国や鳥取県に対し要望等を行います。

## 3 雨水管理総合計画

両三柳地内他の雨水対策を推進するため、令和4年度から令和5年度で「雨水管理総合計画」を作成し、加茂新川等の改修に向け、鳥取県など関係機関と調整を行い、令和5年度からの事業計画作成及び事業実施につなげます。

## 4 空き家等対策の推進

空き家等について、従来の対策を継続するとともに、必要な法改正について効果的な要望方法や内容を鳥取県と協議し、国に対し引き続き要望します。

また、市内空き家の実態調査や他自治体の情報収集、民間事業者等との意見交換を行い、実効性のある対策の制度化を検討します。

## 令和 4 年度「下水道部の重点課題と目標」

下水道部長 下関 浩次

### 1 早期の概成に向けた計画的な管路施設の整備

令和 8 年度末の汚水処理人口普及率 95%を目標とし、市街化区域を中心に未普及地域の新規整備を進めます。

下水道整備の五ヵ年計画を立て、計画的な管路施設の整備を行います。

### 2 上下水道料金賦課徴収業務一元化の推進

上下水道料金賦課徴収業務の一元化及び民間委託の取組を進めます。令和 4 年度は、公募型プロポーザルにより、委託先企業を選定するとともに、電算システムの開発等にも着手し、令和 6 年度の運用開始を目指します。

### 3 地域連携方式包括的民間委託の導入に向けた取組

米子市独自の取組として地域企業の育成及び発展を期待し、地元企業が主体となる受託事業者を選考し、地域連携方式包括的民間委託の導入を目指します。

### 4 汚水処理施設再構築の検討

内浜処理場、中央ポンプ場、米子浄化場及び農業集落排水施設等の生活排水処理施設全体を俯瞰し、既存施設機能の集約を前提とした内浜処理場再構築の方針を決定し、事業化に向けた汚水処理全体最適計画（ロードマップ）の策定に着手します。

### 5 雨水管理総合計画策定に向けた検討

近年の気候変動に伴う大雨等による浸水被害の低減を目的に、雨水対策を計画的かつ効率的に進めるための雨水管理総合計画の策定に向け、全体方針の決定及び優先区域の設定を行います。

### 6 合併処理浄化槽の普及促進

単独処理浄化槽や汲み取り槽から合併処理浄化槽への切り替え等に対して補助金を交付し、合併処理浄化槽の普及促進に努め、年間 100 基の設置を目途に汚水処理人口普及率の向上を図ります。

また、生活排水対策の目的について広報啓発に努め、浄化槽の適正な維持管理について周知を図ります。

## 令和4年度「淀江支所の重点課題と目標」

淀江支所長 中久喜 知也

### 1 市民に親しまれ、利便性の高い支所づくりの推進

身近な相談場所として市民の役に立つ支所を目指し、満足度の高い住民サービスを提供します。

## 令和4年度「教育委員会事務局の重点課題と目標」

教育委員会事務局長 松田 展雄

### 1 いじめ・不登校の未然防止や減少に向けた取組の推進

「米子市教育支援センター～ぶらっとホーム～」の体制を整備し、それに合わせて、各学校での支援体制を構築します。さらに、増員されたスクールソーシャルワーカーを中心として、これまで以上に積極的な情報提供や働きかけを行います。

### 2 切れ目のない支援体制の整備と特別支援教育の充実

新設の1年生アドバイザー（こども総本部所管）と連携しながら、就学前後の児童を支援します。また、適正就学や教育課程に係る適切なアセスメントや手続の方法を各学校に周知し、さらなる適正化を図ります。

### 3 学校給食における地産地消の推進

地元食材を使った特色ある献立の提供、児童生徒への地元食材を使用した献立の募集、生産者と児童生徒の交流会を実施します。

### 4 校庭の芝生化事業

成実小学校、淀江小学校をモデル校として、校庭に芝生を整備できるように委託内容を精査し、各学校と連絡調整しながら、芝生の施工、維持管理を行います。

### 5 義務教育学校の設置の準備

「美保のまちづくり」の一環として、同地区に義務教育学校を新設するため、設置場所を早期に決定し、用地確保に着手するとともに、学校規模や通学路等の検討を進めます。

### 6 新しい時代に対応した社会教育の推進

新しい時代に対応した社会教育を推進するため、既存の学習講座の在り方を見直すとともに、地域活動を通じた人づくり、コミュニティ・スクール（地域学校協働活動）の推進に取り組みます。

# 令和 4 年度「水道局の重点課題と目標」

水道事業管理者 朝妻 博樹

## 1 水道水源施設の更新、整備

石州府水源地の令和 6 年度運用開始に向け、旧工業用水道取水井の調査、水源開発に伴う認可申請及び、必要な管網整備の一部施工により、水道の安定供給を推進します。

また、経年劣化により機能が低下している戸上水源地について、安定した取水ができるよう深井戸 1 号を更新し、効率的な運転管理を実現させます。

## 2 管路の更新及び耐震化の推進

米子市水道ビジョンに基づき、安定供給の基幹となる管路の更新・耐震化を計画的に実施します。

## 3 営業部門の効率化の推進

上下水道事業の営業部門民間委託導入に向け、公募型プロポーザル方式により、受託業者を選定するとともに、電算システム開発に着手します。